



サービス産業

製造業、建設業、電気・ガス・熱供給・水道業、
農業・林業、運輸業・郵便業等

上記2分類のうち、当てはまる業種分類をお選びください。



安全な職場づくり部門



企業等間連携部門



エイジフレンドリー部門

労働災害防止に向けた取組を実施している企業・団体に取組内容を応募いただき、優れた取組を部門別に表彰いたします。

応募期間: 令和6年 **9月** → **11月** (予定) 結果発表: 令和7年2月(予定)

【コンソーシアムについて】 全てのステークホルダーが一丸となり、安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目指す「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」を設立しました。

SAFEコンソーシアム
ポータルサイト



SAFEコンソーシアム

AWARDS 2024年度

SAFEアワードについて

労働災害防止等に向けた取組を実施している企業・団体の皆様から、その取組内容を応募いただき、一般投票等を行い、部門別に表彰するものです。表彰された取組についてはSAFEコンソーシアムポータルサイトへの掲載及び受賞ロゴを付与させていただきます。また、受賞者には表彰状・盾をお送りいたします。※複数部門に応募可能です。



サービス産業

製造業、建設業、電気・ガス・熱供給・水道業、農業・林業、運輸業・郵便業等

上記2分類のうち、当てはまる業種分類をお選びください。

安全な職場づくり 部門賞

労働災害防止の
取組全般に
関するもの

企業等間連携 部門賞

複数の企業、団体等の
連携による労働災害防止
の取組に関するもの

エイジフレンドリー 部門賞

特に高齢労働者の
労働災害防止の
取組に関するもの

コンソーシアム設立の背景・目的

労働災害のない安全で安心して働ける職場の実現は、いうまでもなく全ての人の願いです。しかし今、産業構造の変化や働き方の多様化に伴って、転倒や腰痛などの労働者個人の身体機能が大きく影響するリスクや、顧客・発注者、調達先等との関係で改善が難しい業務、柔軟な働き方が進んだ結果としての統一的な教育研修機会の減少など、職場単独では対応が難しい新たな課題が増えてきています。SAFEコンソーシアムは、このような課題の解決を進めるため、「Safer Action For Employees (SAFE)」を旗印に、社会全体として安全で安心して働ける職場づくりのプライオリティを上げ、加盟者が互いの知恵を共有しながら取組を進めていこうとするものです。

加盟メリット

- ロゴマークの掲示や「SAFEアワード」による労働安全衛生への取組のPR
- 加盟メンバー間での取組事例の共有や適切なサービスの利用による企業等内での労働安全衛生水準の向上、労働災害損失の減少
- 加盟メンバー間の労働災害防止・健康増進事業やサービスのマッチング

取組

- 1 加盟メンバーの地位向上
(ロゴマークの利用、コンソーシアムの活動の発信)
- 2 優良事例の表彰、
コンソーシアム内外への発信
(SAFEアワード)
- 3 コンソーシアム事務局
主催イベント等による
マッチングによる
新たな取組の創出
(シンポジウム)
- 4 加盟メンバー間の
好取組事例や労働災害
防止対策サービスの共有
(掲示板「Team Good SAFE」)

SAFE コンソーシアムポータルサイト <https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>



加盟はこちらから <https://safeconsortium.mhlw.go.jp/sc/consortium>



SAFE コンソーシアム X @safe_mhlw https://twitter.com/safe_mhlw

